

コロナ禍でこそ つながり・語り・支え合う社会を！

第70次東京教研
みんなで語り合う教育のつどい

障害児教育分科会

2月6日(土) 14時～16時30分 オンラインにて開催

子どものねがいから出発する希望ある学校を

家庭・地域との共同で



お家で気軽に学べます
みーんな大歓迎！

●今年の東京教研・障害児教育分科会は「コロナ禍でも学びとつながりを止めない」ため、オンラインで開催します

どなたでも、お家で、お気軽に参加できます。

●コロナ禍の一斉休校明け分散登校の時「子ども達1人1人がよく見える」「事故が激減した」「やっぱり学校で子どもたちは生き生きしている」「コロナ禍で子どもに本当に必要な事が見えた」という話がよく聞かれました。一方で「急にICT教育が入って大変」「『個別最適化』が強調されるのは？」等急激な変化への戸惑いも大きかったことと思います。

●こんな時だから「今子どもに本当に必要な事は何？学校って何？」と改めて考えておられる方が多いと思います。ぜひ皆で一緒に考え合いましょ。ご参加お待ちしております。

★特別支援学校からの報告(肢体小学部、知的高等部、大規模併置校より)

★特別支援教室・学級からの報告(支援教室、小学校、中学校より)

★講演 河合隆平氏(東京都立大学)

「障害のある子どもの生活と教育

—子どもに合った学校をつくる—

●参加お申込みは1月31日(日)迄に、お名前と学校名を

次のアドレスまでメールでご連絡ください。 cccdo08985@yahoo.co.jp

後日ご案内をお送りします。

連絡先 東京都障害児学校教職員組合(都障教組) 03-3230-1565

東京都教職員組合(都教組) 03-3230-3891

主催 第70次東京教育研究集会実行委員会



お申し込みは
こちらから